健康経営への取り組み

　株式会社日立ビルシステムエンジニアリングは、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2024(大規模法人部門)」に認定されました。
　今回の認定は、従業員とその家族の健康管理を経営課題として位置づけ、健康経営に取り組んできた内容が評価されたものです。

https://www.hbs.co.jp/news/2024/20240311_01.html

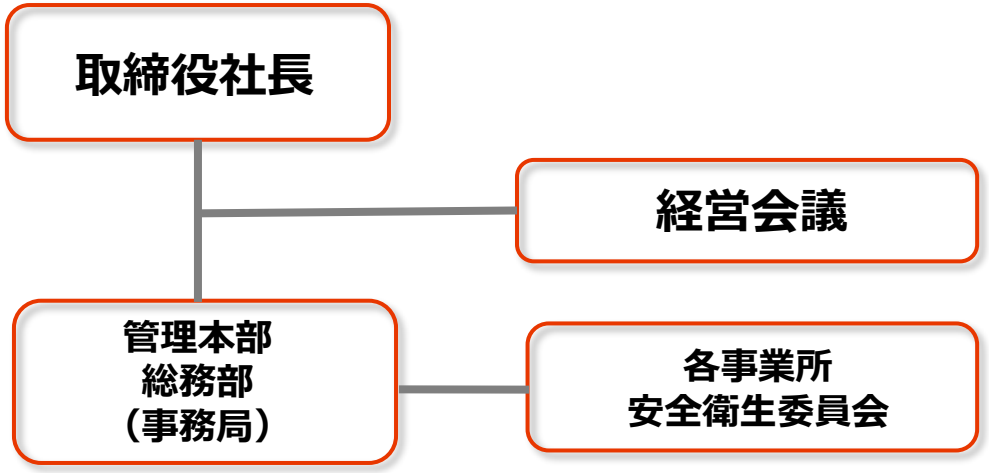
2024
健康経営優良法人
Health and productivity

健康経営宣言

わたしたちは、「安全と健康を守ることは全てに優先する」という「日立グループ安全衛生ポリシー」に基づき、当社の企業理念である「人、ビル、社会に新たな価値を提供し、持続可能な社会の実現に貢献する」ために、当社の事業活動に関わる全ての人の安全の確保と健康に寄与する活動に取り組むことを宣言します。

株式会社 日立ビルシステムエンジニアリング
取締役社長　半田　次夫

健康経営推進体制



健康経営の目的

・従業員の皆さんが心身ともに健康的に働くことができるよう、経営的な視点で健康管理に取り組みます。

・「健康経営」「働き方改革」の重要性を踏まえ、職場環境の改善や健康増進に繋がる各種施策を推進します。

・従業員一人一人が安全衛生活動に積極的に取り組め、より健康で安全に働き続けられる職場づくりを目指します。

・従業員の健康こそが会社の強みとなり、関連会社との連携も強化し、顧客満足や社会貢献に繋げてまいります。